

南部片富士湖だより

No.185

October.29 2021

北上川ダム統合管理事務所
管理第二課

土木学会選奨土木遺産に認定

北上川上流に建設された5つの多目的ダムが

北上川上流総合開発ダム群（田瀬ダム・湯田ダム・四十四田ダム・御所ダム・石淵ダム）が土木学会選奨土木遺産に認定されました。「北上川上流域の治水を最大の目的にしながら、発電・かんがい用水・上水道用水などの機能を併せた多目的ダム群」として、北上川上流域の地域経済の発展に寄与した貴重な土木遺産です。ダム群としては全国初、岩手県内のダムとしても初めてのことです。東北地方の選奨土木遺産は、令和2年度までに32件が認定されており、岩手県内では4件目の認定となります。



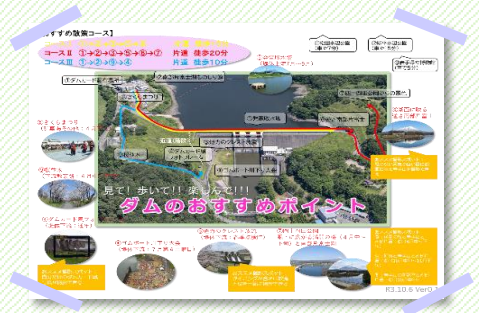
詳しくはこちら→ 土木学会 H P <http://www.jsce.or.jp/contents/isan/> 北上川ダム統合管理事務所 H P <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

おすすめポイントマップが出来ました！

【祝 土木学会選奨土木遺産 認定】見て・歩いて・楽しんで

四十四田ダムの「おすすめポイント」マップが出来ました。おすすめ撮影スポットやおすすめ散策コースなど掲載しています。これからの時期、紅葉を楽しみながら、散策の参考にしてくださいね。今後も随時更新していきます。おすすめポイントマップはものしり館で配布しています。Twitterでも見ることができます。

Twitter→ 国土交通省北上川ダム統合管理事務所 @mlit_kitakato



10月21日（木）曇りのち晴れ ☁️☀️

10月17日に初冠雪を記録した岩手山。雲に隠れてなかなか姿を見せてくれませんでした。やっとこの日写真におさめることができました。岩手山は、一部四十四田ダムの流域なので、来年の春にはこの雪が北上川を流れてダムに入ってきます。



西日に照らされた四十四田公園付近に大きな虹があらわれました。色づきはじめた樹木とのコントラストがきれい…。

四十四田ダム って、どんなダム？

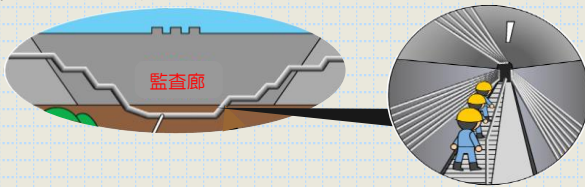
前号では四十四田ダムの型式や大きさ、はたらきについて紹介しました。今号ではダムの中にある、ダムを守るためのいろいろな計測機器を紹介します♪

四十四田ダムの中のいろいろな計測機器



監査廊ってなに？

ダムの中には、細くて長い、上がったたり下がったり曲がったりしている監査廊(かんさろう)というトンネルがあります。中の温度は、年中ほぼ一定で、夏は涼しく、冬は暖かいです。この中にはいろいろな機械や、パイプがたくさんあって、どれもダムを守るため大事な役割を果たしています。



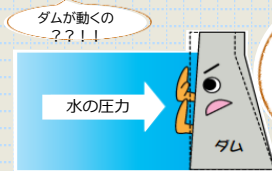
漏水量計

いろいろな計測機器がありますが、そのひとつ、「漏水量計(ろうすいりょうけい)」は、私たちに目に見えない、コンクリートのすき間から漏れている水の量を量っています。



たわみ計

ダムがどれだけ動いたかを測っているのが「たわみ計」。ダムの上部にワイヤーを固定してダムの底部までつりさげて、堤体が季節や水の圧力によってどれだけ動いたかを計っています。



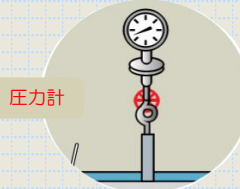
ダムが動くの??!!

ダムの体はコンクリートで出来ていて、温度や湿度で伸びたり縮んだりするんだ。貯めている水に押されることもあるんだよ。



圧力計

ダムの中のコンクリートのすき間から出る水の圧力を計測しているのが「圧力計」。ダムが設置されている岩盤などにしみこんだ水によりダムの堤体を浮き上がらせる力を計っています。

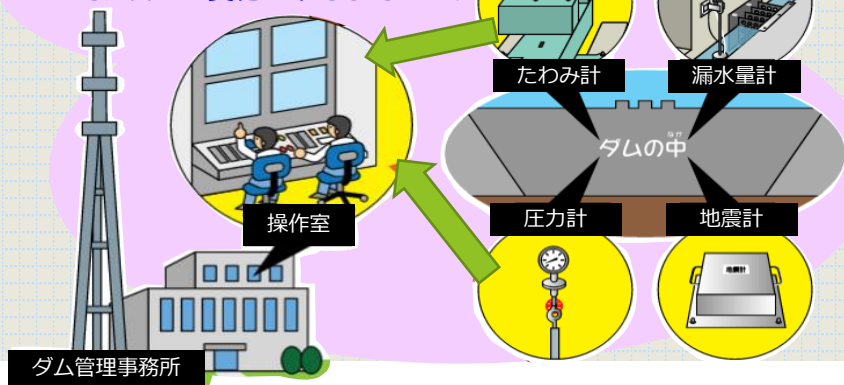


ダムの中のいろいろな機械で計測したデータは、ダム管理事務所の「操作室」に送られて、日々の変化を確認しています。

地震計



地震の揺れの大きさを計測する「地震計」も大切な計測機器のひとつです。地震の揺れの大きさを計測するためにダムにはたくさんの地震計を設置しています。



四十四田ダムの水質 (9月15日採水)

- 水温 18.4 °C
 - COD 2.0 mg/L
 - pH 7.8
 - ヒ素 なし
- (水質悪化の指標：3以上)

土木学会選奨土木遺産に認定されたことをきっかけに、もっと多くの方に四十四田ダムに興味を持っていただけたら嬉しいです。ぜひ一度足をお運びください。これからの季節、ダム周辺の散策の際は、防寒対策をお忘れなく♪ (田)

編集後期

